

同窓会報

専修大学北上福祉教育専門学校

同窓会事務局

〒024-8513 岩手県北上市鍛冶町一丁目3番地1
TEL(0197)61-2131 FAX(0197)61-2423

印刷：川嶋印刷株式会社



介護事例研究発表会



平成二十年 子年のスタート
質の求められる時代に

同窓会長 保育科6回生
菊池幹子

平成二十年度は十二支のスタートである子年ということで節目の年と言われております。実際には気になることの多い生活ですが、「良き節目の年」になってほしいと願っているこのごろです。

先日、学校で福祉介護科の入学希望者が減少しているとのお話を伺い、少子化の世の中なので、やむをえないこともありますがあと思いましたが、学校の存続のためににはそういう片付けられないこともあります。難しいものだなあと感じています。

新聞でご覧になつた方もおられると思いますが、北上市立幼稚園の見直しが図られ、平成二十二年春の開始に向け民設民営方式が岩崎幼稚園を皮切りにスタート。その他の五園についても統合・民営化の方針をうちだしました。

また、二十年度から和賀地区の三園では三歳児保育が開始。今まで和賀地区の三歳児は保育園か私立幼稚園か家庭にいたのですが、保護者の要望に合わせて窓が開かれました。財政の影響が一番大きいのですが、他の市町村でもいろいろな見直しが図られています。そんな情勢の中、学校のよさは現場で働く卒業生の質で測られていくことになるといつても過言ではありません。「このような人が卒業した学校に入りたい」「この人のようになりたい」そんな魅力的な人になることが、これからは求められると思います。そのためにも常に研修に努め、専門職としての力量を高めるよう精進していくものだと考えます。

少子化で、親御さんの思いで選ばれていく保育社会です。公立・私立の垣根を超えて、これから社会を背負っていく子どもたちの生育のために、どんな社会であればいいのか、立ち止まつて考える良い機会になるかもしません。日々成長していく子どもたち・いつかはたどる老後のため、自分の置かれている立場で一人一人が出来ることから取り組んでいきましょう。

最後になりますが、いつも同窓会のためにご協力してくださいます。校長先生をはじめ、諸先生方に感謝とお礼を申し上げます。そして母校の益々の発展をご祈念いたします。